

当院に勤務する職員の新型コロナウイルス感染症 PCR 検査陽性について
(3月23、24日覚知 第1報 令和4年3月25日)

当院に勤務している看護科看護師1名が、PCR検査の結果、3月23日(水)に、同じく看護師1名が3月24日(木)新型コロナウイルスに感染していることが確認されましたのでご報告致します。

皆様にはご心配をお掛け致しますが、引き続き職員にはマスク着用とアルコール手指消毒など院内感染予防策を遵守させ、患者様や職員への二次感染防止に万全を期して参ります。

1 経過と現在判明している事実

2名は外来及び病棟に勤務しており、院内規則に従い、勤務中は常にマスクを着用して手指衛生を徹底しております。

最初の1名の最終勤務日は17日(木)で、同居の子供が陽性となり、その後に本人に症状が出たため、PCR検査を行ったところ、23日(水)に新型コロナウイルスに感染していることが確認されました。

次の1名の最終勤務日は17日(木)で、同居の子供が陽性となり、その後本人に症状が出たため、PCR検査を行ったところ、24日(木)に新型コロナウイルスに感染していることが確認されました。

そのため直ちに執務室を中心に業務で立ち寄る箇所の消毒作業を実施したところです。

2 今後の診療について

当該職員の最終勤務日は2名とも3月17日(木)で、さらに通常、勤務中は常にマスクを着用して手指衛生を徹底し標準予防策も行っており、院内での感染はないと考えられることから、入院・外来・手術ともこれまでどおり行います。

皆様には、ご心配をお掛けし誠に申し訳ございません。引き続き緊張感を持って感染対策を講じて参ります。

令和4年3月25日

稲城市立病院 病院事業管理者兼院長 松崎 章二